

令和 7 年度の主要事業

高齢者の健康づくり支援を 市内全域で展開します

予算額 42,217千円（前年比 +9,305千円）

2 健康・福祉

事業名：高齢者の保健事業と介護予防等の
一体的な実施

担当：健康増進課

事業の目的

人生100年時代を迎え、健康寿命を延伸するため、生活習慣病等の疾病予防・重症化予防とフレイル対策等の介護予防を一体的に実施し、高齢者一人ひとりに対して効果的な支援を行います。

事業の概要

市内全域を12地区（日常生活圏域）に分け、全地区において地域の健康課題に基づいて健康づくりを実施します。

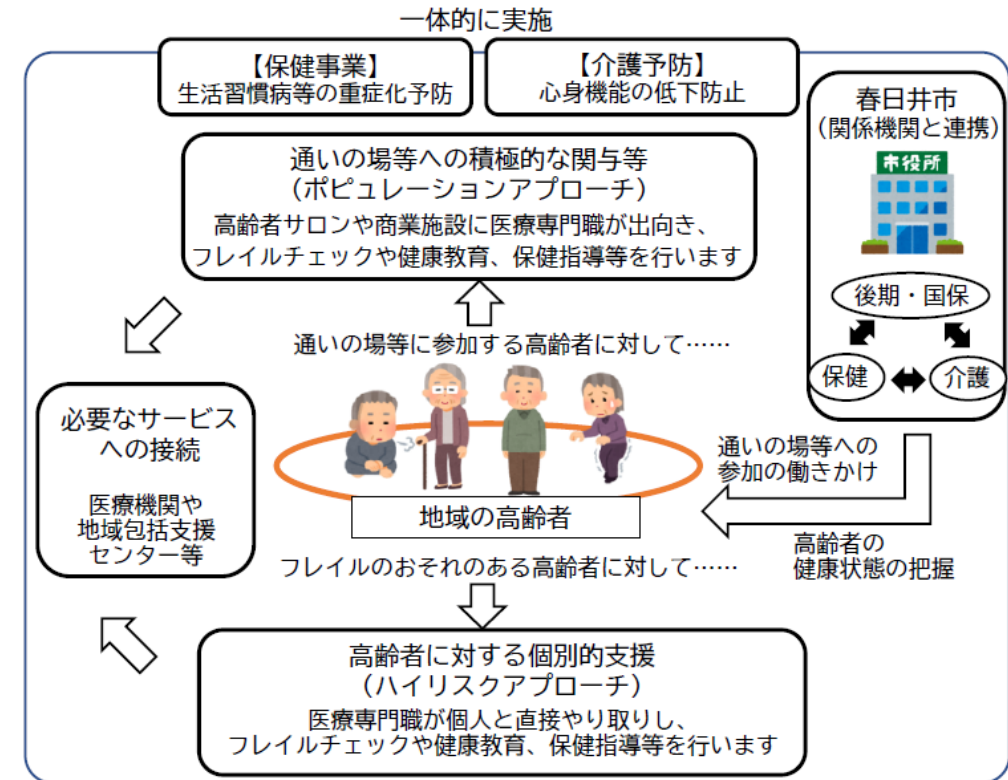


●個別的支援（ハイリスクアプローチ）

医療、健診結果や質問票などにおいて口腔機能の低下のリスクがある方、健康状態が把握できていない方等に対して、保健師、歯科衛生士が訪問等による保健指導や受診勧奨を行います。

●積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

高齢者サロン等に医療専門職が出向き、健康測定会や健康教育を行います。



在宅医療と在宅介護を 一体的に提供できる体制を強化します

予算額 19,847千円（前年比 +19,301千円）

事業名：在宅医療・介護連携推進事業
担当：地域共生推進課

事業の目的

市三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）と緊密な連携を図り、在宅医療と在宅介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護サポートセンターの運営を市医師会に委託します。

事業の概要

医療や介護の知識と経験がある有資格者を複数配置する在宅医療・介護サポートセンターの運営を委託します。

医療・介護の資源把握、連携の課題抽出と対応策の検討、医療・介護関係者への研修の実施や情報共有の支援、市民への普及啓発と相談支援を行います。

